

レコード軽術 4

どうなる? 新楽団東京



27年を経て再上演！

歌劇《魔弾の射手》



ハリウッドが総力を
あげて取り組んだ新演出

前演出にまつわる諸疑惑が解明か？



中音域を味付けるメタミッド音域を発見

メタミッド・ホーン・スピーカ

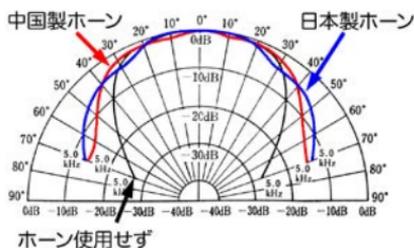


新発売

5kHz 付近の特性が中音域の聴感に大きく影響することがわかりました。

当社では、この音域をメタミッド・レンジと命名するとともに、この音域の指向特性を改善したホーンを新開発！

天洋音響



どうなる？新楽団東京

東京都交響楽団を解散し、新たなオーケストラ・新楽団東京を発足させようと提案した意地原都知事の会見から。



—— 東京都交響楽団はすでに40年以上の活動実績があり、演奏も評価されてきました。だが、なぜ解散・出直しなのでしょう。か。

知事 君たちは若いから知らないだろうけどね、今の交響楽団は東京オリンピックのイベントの一つとしてできたのだよ。もう一度オリンピックを東京でやろうと計画しているのだから、オーケストラも作り直しというわけさ。

—— 作り直してよくなることは何でしょう。か。

知事 それは何度も言ってきたとおり、ほら渡した紙にも書いてある、キミ、質問するなら読んでからするものだよ。

—— これにはウィーンフィルやベルリンフィル並みのオーケストラにすると書いて

ありますが。

知事 作るなら当然そこまでやりますよ。文化国家の首都には皆ふさわしいオーケストラがある。

——東京都交響楽団はこれまでも演奏水準を高めてきたと思うのですが、作り直したオーケストラを一気にベルリンフィル並みにするにはどうしたらできるのでしょうか。

知事 どうしたら、ああしたらじゃないんだよ、今まで何もやってこなかったのだから、これからやればできる。ほかのオーケストラが逆立ちしてもできないことをやる。

——発足のためのメンバー集めに一千億の支出とありますね。

知事 そう、世界中のオーケストラが羨ましがるメンバーを集めます。国際的なオーデイ

ションをまずします。ヨーロッパのどこかのオケがつぶれるくらいな引き抜きをやってもいいと思ってる。

——オーケストラの評価はメンバー個々の技量だけでは決まりません。人だけ集めるだけでは済まないと思いますが。

知事 やって見なきゃわからないじゃないか、素人はすぐそういうことを言うんだ。キミ、楽器をいじれるの、キミ。

——アマチュア・オーケストラに入ってたことがあります。

知事 プロのオケは違うんだったら、キミ。口出しするんならオーデイション受けてみたらどう？ 団員として発言するなら意見として聞くよ。

——失敗したら責任はとりますか？

知事 まだ何もしてないうちから水を掛けんでくれよ。謝るときは謝るから。

——謝る前まで神妙でも、そのあと猫をかぶってたんじゃないよなどと涼しい顔でいわないでください。世論調査だと都民の七割が新楽団東京に反対ですが。

知事 世論調査を気にしていたら政治はできないよ。

——でも知事は選挙で選ばれて知事になった。世論の支持があつてこそじゃないですか。知事の椅子に座れば何でもできるのですか。

知事 世論なんぞにおもねるのはポピュリズムだ。

——なら、有名俳優の兄だとか作家という知名度で当選した人の存在意義はどうでしょうか。

知事 私のことか、キミ、こんな所で無礼だぞ、出て行け！諸君、新楽団東京はなかつたことにする。テメエらのせいだ！





古田秀和

Hidetaku FUJITA

之も楽しむ者に如かず

嵐のあとに来たるのは

暖かい日が続いていたが、今日は午後から曇ってきた。さつき聞こえたのは遠くの雷の音ではないだろうか、花見に出かけた人たちはこんな季節外れの雷雨にびっくりし、そそくさと帰り支度をはじめめるに違いない。

思えば、一八二七年の三月二六日、ウィーンにも雷が鳴っていた。死の床にあつたベートーヴェンは雷鳴を聞くとむっくりと起き上がり、自分の拳をにらみつけるような仕草をしたあと息絶えたという。この話には後世の脚色が含まれていたとしても、疾風怒濤の生涯を過ごした芸術家を象徴するエピソードであることには変わりない。

ベートーヴェンの時代にも異常気象はあつた。一国の政治体制をも揺るがす飢饉を招くことすらあつたが、それは自然の悠久の流れの一部として当然起こりうることであり、畏敬の念を持って受け入れていた。

「田園交響曲」の第二章「小川のほとりの情景」を聴くと、広がる青空のもと、暖かい日射しを全身に受けながら河原に寝転がっていると、さまざまな自然の恵みによって今日まで生きてきたことをうれしく思い、明日への夢が広がっていく、そんなベートーヴェンの姿が浮かんでくる。

このような文字通り牧歌的な描写とはかけ離れた演奏を収めたディスクが出た。日系2世の母親を持つワルター青野が指揮するハイリゲンダム交響楽団の演奏である。演奏スタイルはこれまでの現代楽器による、あえていえば大編成のオーケストラによるこつてりとした表現と、作曲された時代の楽器や奏法を考慮したピリオド奏法——最近ではほとんどの演奏がこの影響を受けてるといえるかも知れないが——との折衷という感じに聞ける。

はじめの二楽章を聴く限りでは、緻密なアンサンブルと行き届いた表現に感心はするが特に耳新しいことはない。第三楽章も快適なリズムが好感が持てる。ところが第四楽章「雷雨・嵐」になると一転、すさまじい音響が響き渡る。個々の楽器の音色など無視、アンサンブルの破綻寸前まで狂ったような唸りに包まれる。通常のオーケストラでもここまでやれるものかと思うほど。ちよつと驚

いた。

この嵐が静まったあと続いて演奏されるのが、第五楽章「嵐のあとの喜ばしく感謝に満ちた気分」なのだが、この演奏では、嵐の激しさはなおも尾を引いている。光明は見えているものの、とても平和とはいえぬテンポで終わる。

最後に低弦による次のような音型が現れるが、後半がクレッシェンドされていて不吉な未来を予感させ、何とも不気味。



新譜
月評
Apr 2008
4.1

4月号新譜月評

■ラヴェル《ボレロ》福妥康夫指揮 永田町管弦楽団

■モーツァルト《13 管楽器のためのセレナード》下橋徹指揮 アンサンブル難波

■ヴェルディ 歌劇《アイーダ》佐藤ユリカ 突破茂 福妥康夫指揮 市ヶ谷交響楽団

管弦楽曲 藤田由々
室内楽曲 諸君幸生
ビデオ 朝墓公三
録音評 三井住友

ラヴェル.. 《ボレロ》



福妥康夫指揮 永田町
管弦楽団

福妥康夫指揮の永田町管弦楽団の第二弾だ。前回は指揮者の突然の逃亡劇の後の混乱が静まらない時期で、新任指揮者に注がれる目も甘いものがあつたかも知

れないが、段々そうはいかなくなってきた。

何しろ、今回収録されているのは標題の《ボレロ》一曲だけなのである。この半年何をやって来たのか、成果がこれだけとは、情けない。

強いて取り上げるところといえば、楽器編成だろうか。この曲には多彩な音色を出すため古典的な交響曲の楽器に加え、ソプラニーノ・クラリネット、ソプラノ・サクソフォン、テナー・サクソフォンが加わっているが、この演奏ではさらに、オカリナや電子楽器のオンドマルト

ノも参加、それらの楽器のためのリピー
トが行われ、演奏時間はなんと通常の倍
近い25分に及ぶ。

このようになった理由として、オケの
並々ならぬ事情があるようだ。永田町管
弦楽団は昨夏の改編で大きく人員が減り、
《ボレロ》のような曲では単独公演ができ
ない状態になってしまった。そこで、同
じ永田町にあるオーケストラに助っ人を
頼んだのだが、交渉がうまく進まず、妥
協策として曲自体に手を加えるという結
果になったのだ。

何しろ、もう一つの永田町にあるオー
ケストラとは合併話が出たりすることは
あっても基本的には目標を異にする仲。
頼んだ方も頼まれた方もプライドがある

ものだから、出番が少ないとか、呼んで
おいてトップに座らせないのは何事かと
か、リハーサル前日まで折衝が行われた。
最終の編曲版の楽譜が出来上がったのは
なんと収録の日の朝であった。

演奏にはこのまとまりの悪さが露呈し
ている。本来無い楽器のために追加され
たりピートになると明らかにテンポが落
ちる。そこでは指揮者が及び腰になるの
か、奏者の方が悪意を持ってテンポを引
き延ばしているのか、水を差される感じ
で不快である。そして、やけっぱちにとつ
てつけたようなコーダ。危機的状况に脱
出口が見えない。長い長い《ボレロ》に
はホトホト疲れた。

■モーツァルト…《13管楽器のためのセレナード》
 ナード》


下橋徹指揮 アンサンブル難波

タレント出身という異色の経歴と若さで話題の指揮者の就任記念のディスクである。アンサンブル難波は大阪を代表す

る伝統ある団体であるが、財政が逼迫しているにもかかわらず不明瞭な経理で将来が危ぶまれていた。そこへ下橋の指揮者就任が決まったことはアンサンブル難波のファンならずとも驚いた方は多いだろう。

下橋はそこその専門教育を受けていて、プロの音楽家としての資質という点では不足はない。しかし、気を引くための目的なのか、単に気取っているだけなのか、とかく風変わりに見られがちだった。そんな彼を反発を承知で指揮者として招くなど、東京ではちょっと想像しが

たい。大阪ならではといえようか。

収録されている《13管楽器のためのセレナード》は管楽器とコントラバスにより演奏されるモーツァルト中期の名曲である。当初はより大編成の現代曲がプログラム候補にあがったが、財政緊縮のため小編成のこの曲になった。演奏者を選ぶにあたって指揮者の下橋の好みが多く、結局このメンバーしかいなくなつたともいわれている。

演奏については指揮者の統率力に若さを感じざるを得ない。奏者と同じ息づかいの中で音楽が流れていない。指揮者の不自然なテンポの動きに奏者一同ついていくのが大わらわというような個所が見

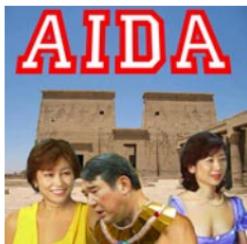
受けられる。

リハーサルの現場に立ち会ったことがあるが、下橋はコントロールが利かなくなるとすぐイライラするのがまずい。主張は正論なのだが意に沿わぬ音が出るとすぐ切れる。このCDを聴いているとその表情まで浮かんできそうだ。

より一体感の感じられる安定した演奏が行えるようになるには今しばらく時間がかかることだろう。「地位が人を作る」という見方もある。演奏活動を重ねるにつれ下橋が包容力を持った人格を身につけていくことを願う。

旧態然とした楽壇が生き返るにはこの道しかないのだ。

■ ヴェルディ…歌劇《アイーダ》



佐藤ユリカ (S) 野駄聖子 (Ms) 突破茂 福妥康
夫指揮 市ヶ谷交響楽団

話題のキャストで一躍脚光を浴びた公演がビデオ化されて発売された。有名なオペラであるが一応あらすじを述べておこう。

エジプトの隣国エチオピアから軍勢がやってくるとの情報を得、ラダメス（突破茂）はエジプト軍の司令官に抜擢され戦地に赴く。

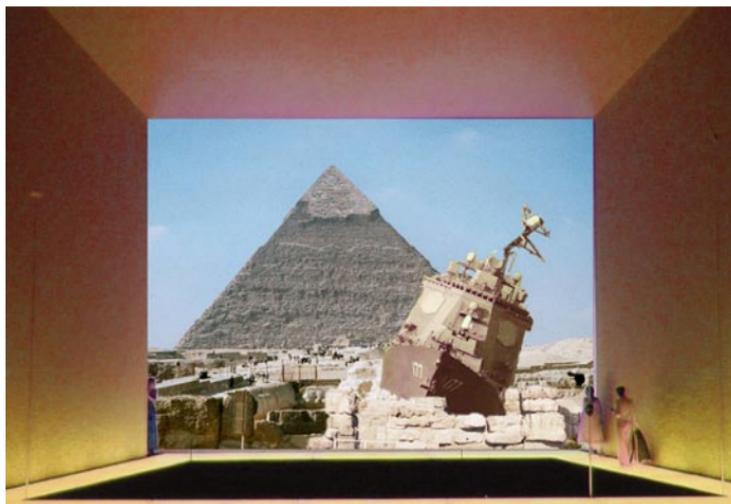
ラダメスは戦いに勝ち凱旋して帰る。ここで奏でられるのが有名な凱旋の行進である。ラダメスには褒美として国王の娘アムネリス（野駄聖子）を妻にすることが決められたも同然だったが、ラダメスには別に心惹かれる女性があった。

その女性はアイーダ（佐藤ユリカ）とい、い、奴隷の身分であったが実は敵国エチオピア国王の娘で、刺客として送り込まれた

のであった。ラダメスはアイーダにその
かさされ、最高機密であるエジプト軍の行軍
経路を口にしてしまう。そのようすをアム
ネリスが密告、いたたまれなくなったラダ
メスはアイーダと共に逃亡をするがナイル
川で船が漁船に衝突、艦長のラダメスは連
れ戻される。

連れ戻されたラダメスに対しアムネリス
はアイーダのことは諦めて適当な言い逃れ
をすればいいというがラダメスは一切弁明
をすることなく地下牢へはいる。やがてそ
こにアイーダも現れて二人は最期を迎える。

演奏は攻撃的なアムネリス、一見控えめ
なところが同情を誘うアイーダ、なんといっ
てもこの二人による女の戦いがハラハラど
きどきさせる。ラダメスの威厳から意気消
沈へ振れの大きい表現も見事。



カラヤン生誕 100年

でも、カラヤン嫌いもまだ健在です



これまで当チェーン店
では一貫してアンチ・カ
ラヤンのスタンスでお客
様にサービスを提供させ
ていただけました。

入り口の「踏み字」を
踏まれた方は25円の割引
となる制度です。

本年に限り、これを暫
定的に廃止し、踏み字を
踏まれたか踏まれなにか
にかかわらず同じ割引を
させていただくことにし
ました。

だれも寝てはならぬ



たるんだ勤務態度が引き締まる！

海上自衛隊 音楽隊 編曲・演奏

プッチーニ 歌劇《トゥーランドット》より

「だれも寝てはならぬ」(吹奏楽編曲版)



夜死川幕僚長・談

重要な任務の前にはこれをかけることにしています。慣れてくると効果がなくなるので、複数の編曲でテンポが上がり音量が大きくなっていくよう配置してあります。

どこまで続く？サブソニック問題

市販CDの売り上げに影を落とす品質問題が持ち上がった。音楽信号の中に人の耳には聞き取れない低い周波数(サブソニック信号)が混入し、信号強度や再生時のポリュームの設定によってはアンプやスピーカに悪影響をもたらす。現に安全領域を越えた信号を入力したアンプが安定を失ったことによりスピーカに大電流が流れ、発煙した事故がここ3ヶ月で10件ほど報告されている。今のところ火災に至った例はないが、だれもいない部屋で大音量で音楽を再生しないよう消防署では注意を呼びかけている。

また、再生装置に害を与えなくても、音楽を聴いている間に気分が悪くなり、吐き気・

めまいなどの有機リン系の毒物を摂取した場合に似た症状が出ることがある。

CDのマスターを作る際のデジタル信号の処理にミスがあったことが原因であるが、問題はディスクのどこに入っているのか聴くまでわからないことにある。今のところサブソニック信号が入っている場所は同一ロットのディスクでは同じ所にあることが確かめられているが、そのロット番号から製造元をたぐるのが至難な状況なのだ。

問題となったディスクはすべて中国で生産されたものである。当初、その工場の装置を調べれば原因がわかり再発も防げると思われたが、中国特有の事情で暗礁に乗り上げた。

作られたのは日本のメーカーが指定した工場ではなかったのである。マスターとなるデジタル・データは、その工場の下請け・孫請けと多数のルートから供給され、問題があっても追跡が極めて困難な状態であることがわかった。デジタル・データはコピーしても劣化がないゆえ、末端では海賊版作りに使われているのではあるまいかと疑われている。その全容が明るみに出ることは、中国の著作権に関する取り組みや製品に対する信用に関わることであり、ある日からまったく捜査が進まなくなった。

問題のディスクはいずれもクラシックの小品を集めたものであり、次の表にあげるタイトルのディスクを所有される方は十分注意をいただきたい。

ウィーン de ごちそう ひとくちワルツ	COOK市販用
クラシック大人気！2種の楽器のカノン	COOK市販用
本場ウィーン行進曲 30 曲	COOK市販用
柔らかく弾き込んだロールピアノ	COOK業務用
木管ふんわり響き	COOK業務用
ごつつ巧いチャルダッシュ 6 曲	加モ吉市販用
管楽器職人ウィンナー地ワルツ	加モ吉業務用
ピリ辛バラード	味の友食品

もう税金の無駄遣いはしません

納税者管絃ホール完成



全席マッサージチェア、国土交通省ならではの快適さ

毎週土曜日に無料コンサート開催

応募される方ははがきに希望日と所有自家用車のナンバーを明記してください。指定高速道路以外を使って来られた方は入場できません。



これからはグリーンレイディスク

昨年、聴かなくなっても庭に置いておくと芽の出るディスクが開発されました（下）。その後ディスクの規格をめぐって熾烈な競争が繰り広げられ、当初東芝系の A B - C D (agricultural biochemical compact disc) が優勢でしたが、より大容量のグリーンレイディスクに押され、本年 2 月、東芝は撤退を余儀なくされました。

オントモ燃処理では、A B - C D を特別優遇措置で引き取ることと決定しました。皆様のご利用をお待ちしています。



ディスク事業から撤退後も芝などお庭のメンテナンスはお引き受けします。



CD引換券

不要な CD5 枚でグリーンレイディスク 1 枚に交換します
オントモグループ **オントモ燃処理** 株式会社

有効期限 2008.4.1



クラシック音楽を聴きながら

語らいと酒悦のひとつき

〒167-0054 杉並区松庵 3-38-3

ニューダイヤハイム B 1 南号

☎ 03-3334-4261 (日曜休み)



弦楽器CD専門!

CD高価買取

知る人ぞ知るたまり場

 ミッテンヴァルト

MITTENWALD

<http://homepage3.nifty.com/mittenwald/>



まずは

お見積もりを!!

連絡先
家内工業

bwv140robita@jcom.home.ne.jp

編集後記

にっちもさっちも行かぬ国内政治に比べ騒がしかった社会面。アイデアの元も難易が別れました。こんな年はいい年とはいえないのでしょうかね。

バックナンバーのハイライト、真面目なエッセイなどを

http://members2.jcom.home.ne.jp/s_yanagawa/
で見ることができます。

レコード軽術 '08年春号（通巻第41号）

2008.4.1 第1刷発行

編集発行人 柳川誠介

〒195-0054 町田市三輪町539-119

TEL&FAX (044) 989-8510

s_yanagawa@jcom.home.ne.jp

印刷・製本 家内工業

